

最初にご確認ください。

マウス本体

- マウス本体 ..... 1台
- 取扱説明書 ..... 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 安全にご使用していただくために
4. 電波障害自主規制について
5. 対応機種・対応OS
6. マウス接続の手順
7. 特長
8. 各部の名称とはたらき
9. 本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)
  - Windows 8.1・8・7パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
10. マウスの接続(Windows用)
11. マウスの接続(Mac OS X用)
12. 保証規定

## 1. はじめに

この度は、静音ケーブル巻取りブルーLEDマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 2. 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。

また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 3. 安全にご使用していただくために

本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定を読み、正しくお使いください。

## 4. 電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

## 5. 対応機種・対応OS

### ■対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

### ■対応OS

- Windows 8.1・8・7・Vista・XP、Mac OS X(10.2以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。  
またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 6. マウス接続の手順

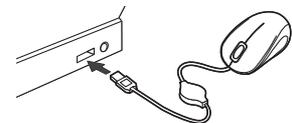
詳細は各項目をご覧ください。

対応OSを確認します。  
→5. 対応機種・対応OS



パソコンの電源を入れOSを起動します。

USBポートに接続します。  
→10～、マウスの接続

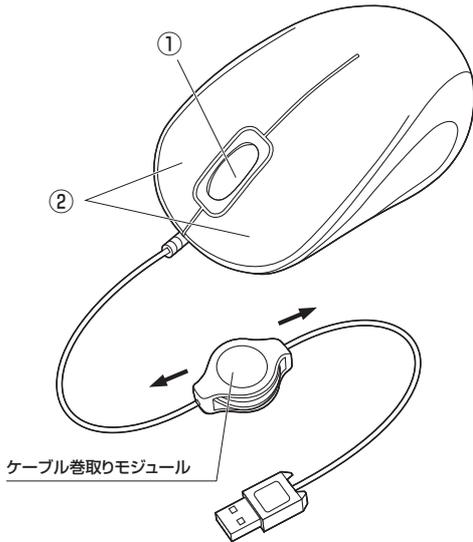


マウスは使えるようになります。

## 7. 特長

- クリック音とホイール回転音が非常に静か(※)で、周りに迷惑をかけずにパソコンでの操作ができます。深夜の使用、職場や会議中での使用、図書館など公共施設での使用、赤ちゃんがいる家庭での使用に最適です。  
※ クリック音が約30dBと非常に静かで、従来のマウス(55dB程度)に比べて約1/100の音響パワー(1/10の音圧)になります。(弊社社内テスト値)
- ケーブル巻き取りタイプなので、持ち運びにもケーブルが邪魔になりません。
- Windows標準ドライバでスクロール機能がそのまま使えるから、面倒なソフトのインストールが不要です。パソコンにつなぐだけの簡単接続です。
- 赤色の光学式より感度の高い青色LEDセンサーを搭載、光沢感のあるデスク面でもスムーズな操作感を実現します。
- ホイールを回せば、画面が上下にスクロールします。ホイールボタンを押したままマウスを動かせば、左右上下自由自在にスクロールできます。

## 8. 各部の名称とはたらき



- ①ホイール(スクロール)ボタン……インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

### ■スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

### ■ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

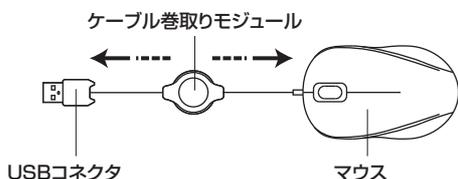
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ②左ボタン・右ボタン……左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごと設定されているマウスの動きも行います。またポップアップメニューの表示もすることができます。

※注意/ケーブルの長さを調節する際は、下記の調節方法に従ってください。

### <ケーブル巻取りの調節方法>

USBコネクタとマウスの両方を持って同時に(水平に)引っ張るようにします。いっぱいまでケーブルを引っ張り出した後は、無理矢理引っ張らないでください。ケーブル断線の原因になります。ケーブルを巻取る際も同様に少しだけ引っ張り、ケーブル巻き取りモジュールのロックを解除します。



## 9. 本製品をUSBポートに接続する際の注意(Windows用)

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

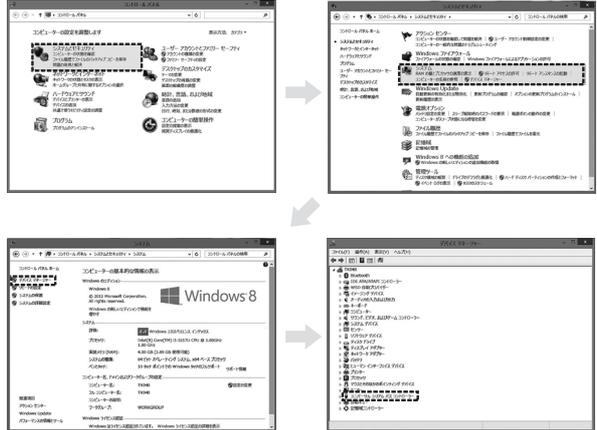
### (Windows 8.1・8の場合)

#### タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

#### マウス(タッチパッド)操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### (Windows 7・Vista・XPの場合)

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

### ■BIOS上でUSBがdisable/ディセーブル(無効)になっている場合

- BIOS上のUSBをenable/イネーブル(有効)にしてください。通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

(裏面へ続く)

## Windows 8.1・8・7パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。  
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

### ■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。  
(このウィンドウは、設定に関係なく表示されます。)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。  
ここで、「Windows Updateを探索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



### ■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

ワイヤレススイッチがついている機種はスイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>  
(変更後は元に戻されることをお勧めします。)

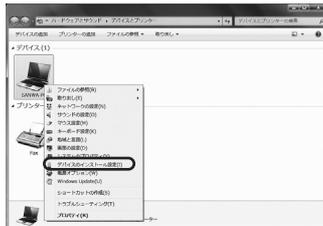
①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



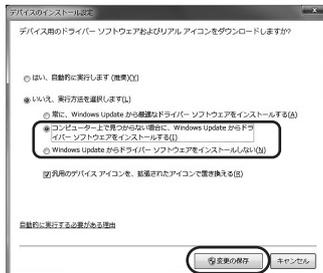
②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

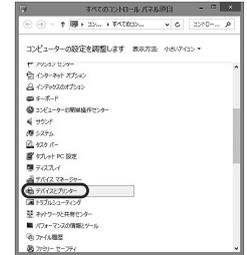


### <Windows 8.1・8の場合>

①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。



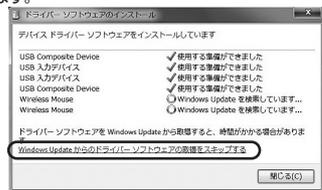
②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照し「Windows Updateからのドライバソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。

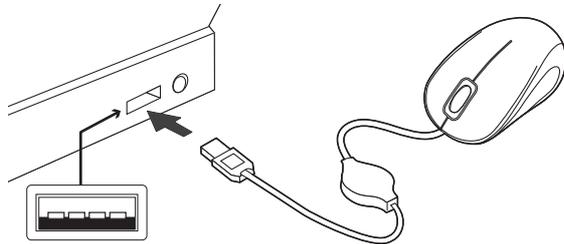
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



## 10. マウスの接続(Windows用)

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ②本製品を、パソコンのUSBポートに接続します。
- ③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。



USBポート  
USBコネクタ(Aタイプ)

### <Windows 8.1・8の場合>

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

### <Windows 7の場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### <Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」  
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

### <Windows XPの場合>

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」  
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## 11. マウスの接続(Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

- ①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動させます。
- ②本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

## 12. 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万が一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - ①保証書をご提示いただけない場合。
  - ②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
  - よくある質問(Q&A)
  - ドライバのダウンロード
  - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

### ▼トップページから



### ▼サポートページへ



ご質問、ご不明点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サプライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 宝来仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20-2 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

BE/A/J/JMDaHk